



特集 じゅんちゃん一座と申します

「第11回上十三もの忘れフォーラム2015」より

高齢者の7人に1人は認知症と言われている現在。政府は10年後の2025年には、認知症患者が約5人に1人の700万人まで増加するとの推計を発表しています。

じゅんちゃん一座（竹内淳子代表）は、市や町内会などから要請があれば、どこにでも駆け付け、コミカルな寸劇と解説で、認知症の正しい知識を伝える活動をしています。どこに行っても大人気のじゅんちゃん一座。その魅力を紹介します。



認知症を身近なものに

講演では、医師である竹内代表の講話と寸劇が交互に行われます。

その時に合った身近な問題を取り上げ、寸劇で症状や対策などの実例を演じ、竹内医師がわかりやすく解説します。テーマ「姑VS嫁」絶対お前が盗ったんだ！」では、姑が財布を置いた場所を忘れ、嫁が盗んだと疑いをかけます。家族は、医師や介護支援専門

員などから「一緒に財布を探して、本人に見つけさせるように」とアドバイスを受け、協力して実践します。

また、特殊詐欺をテーマに、吾郷見守り隊、現役の警察官と共演した「渡る世間は詐欺ばかり」に限定して、騙されるわけがねえ！」では、真に迫る演技で、増加する特殊詐欺の防止を呼び掛けました。

じゅんちゃん一座の寸劇は、味のある方言とアドリブ、時には歌も歌って、会場を沸かせます。観客も大声で笑うことで、認知症を身近な問題として受け入れ、それぞれが気持ちをスッキリさせて帰っていくのです。

プロフェッショナルなボランティア団体

じゅんちゃん一座の役者・スタッフは、十和田市を中心とした医師や介護支援専門員など認知症に関わる各分野のプロたちです。同じ思いを抱くプロ11人が集結し、活動するボランティア団体、それがじゅんちゃん一座なのです。そのため、現場をよく知るメンバーならではの再現力と説得力があります。

インタビュー

笑って学ぼう 認知症

じゅんちゃん一座 代表

竹内 淳子さん

立ち上げと手応え

平成23年12月、上十三もの忘れフォーラムの企画会議で、前年のアンケートに「寸劇で認知症を勉強したい」という声があつて、その場に居たメンバーで発足しました。一方的に医者が認知症の話をして分りにくいけれど、寸劇は笑いを大事にするし、医療監修もしっかりしているの、バラエティ番組を見ているような感覚で知ることができる」と、ダイレクトな反応がありました。次もやって欲しいという声も多く、私たちも続けていきたいと強く思ったんですね。

子どもたちに教える理由

小学校でも全く同じテーマ・内容で講演します。その目的は、超高齢社会の支え手となる彼らに早めに現状を知ってもらうこと。



プロフィール
中央病院メンタルヘルス科 診療部長
北園小学校、三本木中学校、三本木高校卒業の生粋の十和田人です

子どもたちは、おじいさんやおばあさんと一緒に過ごす時間が長いので、早期発見できるかもしれないし、もし、認知症になってしまっても「おじいさんが変になっちゃった」などと、嫌いにならないように症状や対応を知っておいてもらいたいです。

一座だからできること

メンバーは、年代も職種も幅広いので、それぞれの経験

伝えたいこと

伝えたいのは、認知症になるのは怖いことではない、認知症の介護は辛いことばかりではないということ。たくさんの人に見に来てほしい。そして、楽しいな、元気になったな、と思ってもらえたらうれしいです。

じゅんちゃん一座を 見に行こう

認知症になっても、住み慣れた場所で、自分らしく暮らしたい。それは、誰もが願うことでしょう。しかし、現実には、認知症になった本人も家族も不安でいっぱいです。認知症のかたとその家族を支えるために私たちに何ができるでしょうか。

それは、認知症を「知る」ことから始まります。そのうえで、認知症のかたとその家族に対するさりげない「見守り」や、あれ？何かおかしいな、という異変の「気付き」、専門的な相談ができる市や病院、関係機関への「繋ぎ」が重要です。

じゅんちゃん一座は、地域で認知症のかたや高齢者などを見守る「やさしい地域づくり」の根幹である「知る」ことを自ら進んで広めています。じゅんちゃん一座をまだ見たことがないかたは、ぜひ見てください。もっと早く見れば良かったと後悔するかもしれませんよ。

演目紹介

- 物盗られ 絶対お前が盗ったんだ！
- 徘徊 おじいちゃんのおつかい俺はまだまだ現役だ！
- 介護うつ 長男はつらいよ俺はスーパーマンじゃない！
- 詐欺 わる世間は詐欺ばかりに限定して騙されるわけがねえ！
- レピー 和田家の怪談 俺らには見える。わがッてけろ！



本物の警察官登場！特殊詐欺を食い止めろ (H26.12.10 吾郷会館)



会場が大きな笑い声に包まれます (H26.12.10 吾郷会館)

私たちの職業を 紹介します

- 医師** 地域医療の要です
- 精神保健福祉士** 精神科ソーシャルワーカー (PSW) と呼ばれる専門職です
- 介護支援専門員 (ケアマネジャー)** 介護相談、ケアプランの作成、他の介護サービス事業者との連絡、調整などを行います
- 保健師** 疾病予防や健康増進などの公衆衛生活動を行います